

地震予知連絡会運営要項

昭和 44 年 4 月

地震予知の実用化を促進することを目的として、地震予知に関する業務を実施している関係機関等が提供する情報を交換し、またこれらの情報に基づいて地震予知に関する総合的判断を行なうために地震予知連絡会（以下「連絡会」という。）を下記により開催する。

記

1. 連絡会は委員 30 人以内で組織する。
特別の事項を調査検討するため必要があるときは、連絡会に臨時委員を置くことができる。
2. 委員および臨時委員は、学識経験者および関係行政機関の職員のうちから建設省国土地理院長が委嘱する。
3. 委員の任期は 2 年とし、その欠員が生じた場合の補欠委員の任期は前任者の残在期間とする。
臨時委員は特別の事項の調査検討が終ったときは、解嘱するものとする。
4. 連絡会に会長を置き、委員の互選によってこれを定める。会長は会務を総理する。
会長に事故があるときは、あらかじめ会長が指名した委員がその職務を代理する。
5. 連絡会は必要に応じ、会長が招集する。
6. 連絡会が行なった総合的判断に関する報告、発表は必要のつと建設省国土地理院が行なう。
ただし、大中小地震についての事実に関する地震情報は気象庁が報告、発表するものとする。
7. 連絡会の運営に関し必要な事項は連絡会の議を経て会長が定める。
8. 連絡会の庶務は、建設省国土地理院において処理する。

地震予知連絡会メンバー

1. 会 長 萩原尊礼
2. 参 与 宮地政司、永田 武、佐々憲三、坪井忠二、和達清夫
3. 委 員

北海道大学	宇津徳治	防災センター	高橋 博
東北大学	鈴木次郎	緯度観測所	須川 力
〃	高木章雄	地質調査所	佐藤 茂
東京大学	浅田 敏	気 象 庁	諏訪 彰
東大地震研究所	宮村撰三	〃	関谷 溥
〃	森本良平	〃	末広重二
〃	力武常次	〃	柳原一夫
〃	佐藤泰夫	水 路 部	歌代慎吉
〃	坪川家恒	建 設 省	萩原尊礼
名古屋大学	飯田汲事	国土地理院	原田美道
京都大学	一戸時雄	〃	檀原 毅
〃	三木晴男	〃	田島 稔
京大防災研究所	岸本兆方	〃	藤田尚美
4. 事 務 局

文 部 省	山中光一（測地学審議会からの連絡員）
国土地理院	地殻活動調査室